

臨時農業生産情報

(風雪及び大雪に対する技術対策)

令和元年11月19日
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

青森地方気象台発表(令和元年11月19日6時45分)「高波と風雪及び大雪に関する青森県気象情報第1号」によると、青森県では、19日夜遅くから20日夕方にかけて、西よりの風が雪を伴い強い見込みです。

今後の気象情報に注意し、次の事項に留意して、農作物の適正な管理に努めてください。

1 りんご等果樹

- (1) 苗木やわい化樹の幼木は支柱を立てて、枝をひもや縄などで結束する。
- (2) 雪害を受けそうな枝には、支柱を入れる。
- (3) 強風に備え、ぶどうの垣根、なし棚、ハウス施設等は、支柱等で補強する。
- (4) 大雪の際は、雪が新しく軽いうちに、樹の雪下ろしを行う。

2 野菜・花き

- (1) ビニールハウスは、倒壊したり被覆資材が飛散しないよう点検、補修するとともに、マイカ線や支柱などで補強する。
- (2) ハウスが破損した場合は、速やかに補修し保温に努める。
- (3) ハウスに積もった雪は早めに下ろす。また、ハウス内を暖房して融雪を促し、落雪を容易にする。
- (4) ハウス側面に積もった雪は、速やかに除排雪する。
- (5) 冬期間利用しないハウスは、できるだけビニールをはいでおく。

3 畜産

- (1) ロールベールサイレージは、ストレッチフィルムの破損を防ぐため、シート等で覆う。
- (2) 畜舎等は、破損を防ぐため、支柱等で補強するとともに、シャッターや窓などを完全に閉める。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(りんご等果樹) りんご果樹課生産振興グループ 総括主幹 小松弘明 (野菜・花き) 農産園芸課野菜・畑作物振興グループ 総括主幹 大和山真一 (畜産) 畜産課経営支援グループ 総括主幹 山田健司
電話番号	(りんご等果樹) 直通 017-734-9492、内線 5092 (野菜・花き) 直通 017-734-9481、内線 5076 (畜産) 直通 017-734-9496、内線 4814
報道監	農林水産部 次長(農商工連携推進監) 船水浩人 内線 4967

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。